ひたふじ

第３１号
発行所
菅田敏幸後援会
菅田敏幸
日田市諸留町
TEL０９７３-
２２-４５７７
携帯０９０-８２２２
- ６５６０
FAX0973-22-4577

初心を忘れず

ひとりひとりの声を市政に

菅田敏幸

新春を迎え謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には日頃から格別のご支援をいただき、心から感謝いたしております。また、昨年は何かと力強い励ましや暖かいご指導を賜りありがとうございました。

本年も幅広い活動を展開し『初心を忘れず　一人ひとりの声を市政に反映させます。届けます』をモットーに全力で頑張っていく覚悟です。

私は多くの方々と強い連帯感を深めるため、八年前から《菅田敏幸後援会市議会だより　ひたふじ》を３５００部発行し、有田川・花月川流域をはじめとする市内一円を単車で一軒一軒、配布してまいりました。おかげ様でたくさんの励ましの電話やご意見をいただきました。

また、人と人の出会いを大切にして、この一年間でも五百件を越す相談を受け、相談内容や各種諸問題に対しても真剣に取り組んでまいりました。今後も、皆様方のより一層のご協力とご指導をお願いいたします。

最後になりましたが、皆様方のご健勝とご家族の益々の幸せを心からお祈り申し上げます。

市職員の再任用条例否決される

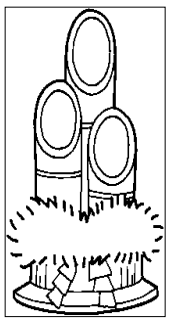
十二月定例市議会が、十二月五日から二十一日までの十七日間開催されました。主な議案は、市職員の再任用に関する条例・市営急傾斜崩壊対策事業分担金徴収条例の制定・市道路線の認定などでありました。

１２月定例市議会

職員の再任用問題

市職員の再任用に関する条例の制定については、市職員が定年退職した後も、年金支給の延長などで、再任用されるものです。

国では、すでに平成十一年に法律改正が行われ、県においても昨年三月に改正されています。



しかし、再任用は新規採用が抑制されたり、大量に退職者が出た場合、平等・公平な雇用ができるのかなどの問題や、さらに中長期的な人事管理計画・行財政改革との位置付けなどの疑問点があります。

また、現在の厳しい経済・雇用環境の中では市民の理解が得にくい状況であり、条例の運用について詳細な部分が不明・不備であるなどの理由から多数をもって否決されました。

日田郡との合併について

日田郡との市町村合併についての検討状況は、昨年１０月に日田郡町村長から日田市との合併を念頭に合併の協議を行いたいとの申し出がありました。そこで、当面は合併の是非にこだわらず、合併にかかる諸般の状況等の検討・協議を行うために次の３点を確認し、６市町村で検討・協議を行うことを申し合わせました。

①合併特例法に基づく平成１７年３月の合併特例期限を念頭に日田市郡６市町村の合併協議を進める。

②協議機関としての合併協議会準備委員会を平成１３年度中に立ち上げる。

③協議にあたっては、各自治体の立場を尊重し、全会一致を目指す。

合併協議会準備委員会を立ち上げるために、各市町村の助役と担当課長で構成する合併検討会を設置し、これまで２回の会合を開き、合併協議会準備委員会の規約や予算案等の検討・協議を進めています。

今後は合併協議会準備委員会を設置し、日田市郡６市町村が同じ土俵で合併に関わる諸問題を検討していきます。

急傾斜地崩壊対策事業が拡大される

これまで、急傾斜地崩壊対策事業は「５戸未満」については事業対象になりませんでしたが、新たに市単独で事業を行うことになりました。

１０戸以上が国、５戸以上が県で実施されており、しかし、受益者には１０分の１負担があり、個人としてはかなりの負担になることから、さらなる軽減を要望しました。

日田市老人保健福祉計画策定委員会
委員長に菅田議員が選任される

平成１２年に策定されました日田市老人保健福祉計画は地域の実情や社会情勢の変化に柔軟に対応するために、３年ごとの見直しを行うと定めています。

そのため、平成１５年３月までに次期計画を策定するため、委員会を立ち上げました。当委員会は単に計画を策定するだけでなく、計画の進行管理、チェック機能も有する組織でもあります。

この策定委員会は学識経験者・医療･保健･福祉・介護保険関係者など３２名で構成され、委員長に菅田議員が選任されました。

日田市テレビジョン共同受信施設条例制定される

民放テレビ難視聴地域の解消を図り、地域格差の是正と文化、教育の向上に資するために条例化されました。

設置される場所は、日田市上諸留町片峰地区で、一世帯あたり約１０万円の地元負担があります。地元が管理組合を設立して維持管理を行うことになっています。

有田線路線廃止について

平成十四年四月一日からの、日田バス(株)の有田線廃止に伴い、日田市としては、遠距離における高齢者等の交通弱者の交通手段を確保し、公共の福祉を確保するため、廃止路線に対し代替バスを運行する計画を立てており、運行方法は一日一往復で平日のみの運行を計画しているようです。

従来は上手町経由と城内団地経由がありましたが、上手町経由のみの運行の予定です。

民間委託の準備進む

昨年九月議会で決定された日隈保育所の民間委託に伴う準備が進められています。

今年四月から実施される民間委託の受託先である社会福祉法人「地の塩会　ひかり保育園」へスムーズな引継ぎを行うため、二月から保育士や調理員の日隈保育所への受け入れを行います。

この業務により民間委託への円滑な移行が、保護者の要望に沿って行われるよう万全の体制づくりを望みます。

なお、新行政改革大綱に基づく公立保育所の民間委託を含めた全体計画は、今だ明確になっていません。今後の保育行政の指針と併せて、全体計画の策定を急ぐよう要望しました。

サッポロビール愛好者募集中　『１４日会』

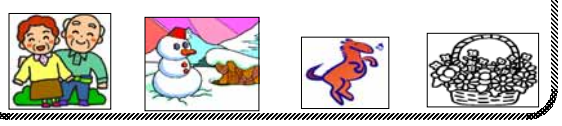
市民有志の『サッポロビールを飲む会』が、平成１２年４月に発足して以来、今年１月で２２回目の例会を開催することになりました。

この会は、市民であれば誰でも参加出来ますが､市内はもとより日田郡･浮羽郡･玖珠郡からの会員もいます。

毎月１４日にサッポロビール園で例会を行い、会費は毎月３０００円です。現在の会員は約１００人です。

今回は５０人新規会員募集を行います。事前申込みになっています｡定数になり次第、締め切りますので、早目の申込みをお願いします。

☆申込み先は日田市元町１３－１２
　ダイナン内電話　２３－７１１５



転換期迎えた地方自治体

小泉首相が掲げる『聖域なき構造改革』は地方への財源配分の削減を求め、市町村合併が進展、財政調達のための新税導入など財政悪化が進む中で自立を模索する動きも本格化してきました。福岡県添田町が「森林水源税」の法定外目的税の新設を方針を打ち出した。地方自治体の財政危機は深刻で、新たな財政確保のために自主財源を模索する自治体が増えそう。

今年の課題

▽命綱の地方交付税削減
▽環境保全の流れ定着
▽行き詰まる箱物行政
▽合併・自立の動き加速

平成13年度12月議会　主な補正予算

◇日田市郡合併協議会準備委員会負担金　・・・　５００千円
◇訴訟和解金（損害賠償請求事件の和解金）・・１５，２００千円
◇民間委託に伴う受託法人移行負担金・・・・・１１，６３１千円
◇狂牛病対策として生産者助成金　・・・・・　４，０３５千円
◇小野地区県営ほ場整備計画調査負担金　・・・　８，６１２千円
◇日田資源開発事業協同組合の機具補助　・・・１９，０５０千円
◇明徳橋（戸山中学校付近）架替事業負担金・・６８，６４４千円
◇その他（人件費・事務事業の係数整理）・・　８３，５３３千円

スポーツ・催し物情報（2月～3月）

▼2月　3日　中部公民館まつり
▼2月１０日　金管バンド第１７回定期演奏会（市民会館）
▼2月１０日　高村カラオケ教室発表会（中央公民館）
▼2月１５日～3月３１日　お雛様まつり（豆田・隈一帯）
▼2月１７日　バドミントン若鮎カップ大会（総合体育館）
▼2月１８日～２２日　県内一周駅伝大会スタート
▼2月２０日　県内一周駅伝大会日田入り午後3時半過ぎ
▼2月２３日　市老連主催　生きがいグループ発表会（市民会館）
▼2月２３日～２４日　県中学生バドミントン学年別大会（総合体育館）
▼2月２４日　島倉千代子歌謡ショーとカラオケ大会（市民会館）
▼2月２８日　市民振興基金事業「乙女の祈り」（市民会館）
▼3月上旬　市議会定例議会開会予定
▼3月　2日　社会教育振興大会兼中央公民館学習発表会
▼3月　3日　Ｖリーグ男子バレー日田大会（総合体育館）
▼3月　3日　池辺稲荷様初午祭（一本箸・池辺町）
▼3月　4日　日田市内中学校卒業式
▼3月　6日　県立高校第１次入学者選抜試験　８日発表
▼3月　6日　ＴＶＱ　おじゃ町テレビふるさとのど自慢（市民会館）
▼3月１０日　日田演歌塾発表会
▼3月１５日　大原神社　「かゆだめし」
▼3月１７日　天領日田ひなまつり健康マラソン大会
▼3月１７日　梶原歌謡教室発表会（中央公民館）
▼3月２２日　市内小学校卒業式予定
▼3月２４日　菜の花ウォークラリー（日田駅前スタート）
▼3月３１日　仁田野カラオケ教室発表会（小松軒）
▼3月３１日　バドミントン日田リーグ（総合体育館）

市民相談室開設中

菅田議員は市民相談室を開設しています。市政に対しての要望・疑問・意見など。また、個人的な相談、悩み、結婚問題なども気軽に相談下さい。秘密厳守で相談を受けます。

☆自宅電話　　２２－４５７７

☆携帯電話　０９０－８２２２－６５６０

☆さらに、パソコンEメールも開設しています。

hitahuzi@orion.ocn.ne.jp

携帯メールは　hitafuji@ezweb.ne.jp

編集後記

ようやく今回から、パソコンで新聞を作ることができました。編集がうまくいかずに見にくい所や読みにくい所があり、ご迷惑をお掛けします。これからも研鑽を続け、皆様にとって親しみのある新聞作りに努力します。

寒い日が続いていますので身体には気を付けてお過ごし下さい。

菅田敏幸